

\ ところをつなぐ情報誌 /

うきは

2020.8.1
No. 357

掲載記事は7月17日時点で作成しています。新型コロナウイルス感染症による影響で、掲載記事の変更やイベント等が中止・延期となる場合があります。詳しくは市ホームページ、各問い合わせ先で確認してください。

目次

- 3 市長就任あいさつ
- 4 消防団永年勤続退団者市長感謝状授与式
- 5 ～行政区活動に理解と協力を～
- 6 特別児童扶養手当所得状況届・児童扶養手当現況届／敬老祝金
- 7 第1回人権セミナー
- 8 川底探検レッツゴー!!and吉井町千川祭り／井戸水の水質検査
- 9 地域産業資源活用事業補助金／テレビの受診障害対策チラシ配布
- 10 暮らしのカレンダー
- 12 暮らしの情報
- 14 ふるさと創生補助制度
- 15 図書館だより
- 16 「森林セラピーガイド」養成講座
- 17 「一日森林セラピー」妹川の滝巡り
- 18 まちの話題
- 20 お誕生日おめでとう・まちの話題

今月の表紙



▲ 見取り図に避難者を配置する様子

避難所開設訓練《新型コロナ禍を受け、新マニュアル作成》

6月25日・26日、2日間にわたり、市職員40名と自治協議会役員など約30名が、NPO法人日本防災士機構久留米支部長 江藤武夫氏を講師に迎え、新型コロナ感染防止対策を考慮しながらの避難所運営訓練を実施しました。

訓練では、新マニュアルに基づき、受付では手指消毒や検温を行うこと、避難所では一人につき4平方メートルのスペースが必要などの説明を受けたあと、4人1組の班に分かれ、カードに記入されている実際に想定される様々な課題を抱える避難者を、避難所の見取り図に割り振りをを行い、真剣に意見を交わしながら、机上で避難所運営を学びました。

また、竹と毛布を使った即席担架の作り方や、毛布に人をくるみ運ぶ方法などについても指導を受けました。

参加した人からは、コロナ禍で運営方法も変わる、想定外やトラブルに落ち着いてすばやく対応できるようルールづくりが必要だと感じたとの声がありました。